

# ベルニナ合同確保訓練報告

福澤卓三

平成26年6月1日(日)

参加メンバー

福澤卓三、山本 彰、下越田 功

場所

山岳スポーツセンター

年2回、春と秋に当会の兄貴分の横浜のベルニナ山岳会と、またそのベルニナ山岳会の兄弟会の東京のみどり山岳会との三団体で合同のジップフェル訓練を毎年行っています。

みどり山岳会もベルニナ山岳会も日本を代表する登攀団体です。

また、当会の下越田も神奈川県の変難対策委員長をしていて、新しい技術を披露している。

新人には、岩登りの基礎である確保と脱出の体験と理論を学べる山学会に入らなければならない貴重な訓練を行っている。とくに肩がらみの確保は、本番を想定した衝撃がかかるので、苦勞している。一度では、とめることができないが、2回3回とやっているうちに止められる様になってくる。

主にタイヤをウインチで持ち上げ、それをクライマーにみたてて落下させて確保し、次に自分をフリーにして、パートナーを救助するテクニックを身につけるのである。

そのほかに、器具をつかった脱出方法や下降器をもちいて下降するトレーニングをします。



山本会員、自分をフリーに



山本会員の肩がらみの確保

また自分の会だけでなく、友好団体の山の仲間と楽しく懇親できるよい機会である。

本番では、あってはならないケースのトレーニングであるが、いざという時には、役にたつ大事なトレーニングである。器具を用いるトレーニングも大事なことである。



器具を使用して登る山本



ウインチでタイヤをあげる福澤



タイヤを落とす



下越田会員の講義



ベルニナの講義